

# 海の幸を楽しんで

## 第18回長島おさかな祭り

第18回長島おさかな祭りが、11月23日に薄井漁港で開催され、約1万1千人の来場者でにぎわいました。



町内のチアダンスチーム、Cheers GEMがオープニングを飾り、町地域戦略協議会の山下伸吾会長が「町制施行20周年を記念しての開催なので、例年よりも皆さんに喜んでもらえるよう盛大に海産物を準備している。本日は、存分に楽しんでほしい」と歓迎のあいさつをしました。恒例の人気イベントである模擬入札や魚の一本釣りのほか、漁船パレード、大漁祈願餅投げなどで来場者を楽しませました。

海産物や農産物などの出店が軒を連ねた会場では、長島の味を買い求める来場者で埋め尽くされ、2500食を用意した試食コーナーでは、豪華に振る舞われた鯨王の刺身やアオサ汁に長蛇の列。芸能ショーでは、千昌夫さんともものまね芸人の美川憲二さんが会場を盛り上げました。

3年ぶりに魚の一本釣りの抽選が当たり、ブリを釣り上げた藤本和子さん（鹿児島市）は「3年ぶりにブリが釣れた。毎年来ているが素晴らしい。ブリは、一緒に来ている仲間と分けて、刺身や煮つけで食べたい」と笑顔で話しました。

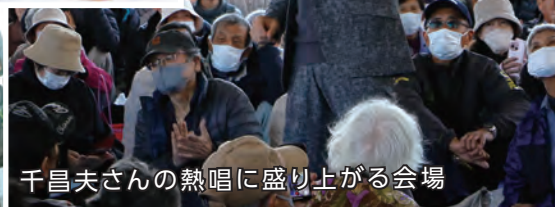
模擬入札の海産物セット



白熱した模擬入札



藤本さん3年ぶりのブリ



千昌夫さんの熱唱に盛り上がる会場



豪華な試食コーナー



水しぶきをあげる漁船パレード